

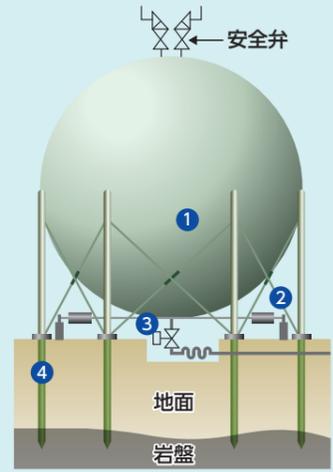
高圧・中圧ガス導管は、地盤変動に強い素材を採用。

高圧・中圧ガス導管は、強度や柔軟性に優れた溶接接合鋼管を採用し、ガス漏れを起こしにくい構造となっています。溶接接合鋼管は、阪神・淡路大震災、東日本大震災でも、高い耐震性が確認されています。

● 曲げ試験



ガスホルダーは、数多くの安全技術を採用。



- ① 何枚もの鋼板を繋ぎ合わせた強固な構造
- ② 揺れを吸収するオイルダンパー（減衰装置）
- ③ リモートコントロールできる緊急遮断装置
- ④ 固い地盤にまで杭を打ち込んだ耐震設計

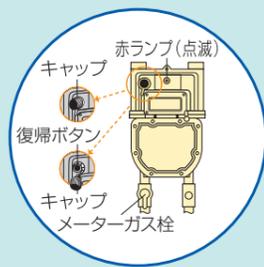
低圧ガス導管は、柔軟性の高いポリエチレン管を採用。

ご家庭やオフィスへガスを送る低圧ガス導管は、大きく伸びても破断しにくいポリエチレン管への切り替えを行っています。土中の水分によって腐食しないため、優れた耐久性を有しています。

● 引っ張り試験



マイコンメーター（ガスメーター）の復帰方法



マイコンメーターは、ガス漏れや震度5程度以上の地震を感知した時や、ガス機器の消し忘れ、多量のガスが流れた時に、ガスの供給を自動的に遮断します。お客さまの簡単な復帰操作によりガスの供給を再開することができます。

※詳しくはメーターに付いている説明書をご覧ください。

- ① **すべてのガス機器を止める。**屋外の機器も忘れずに。（メーターガス栓は開けたまま。）
- ② **復帰ボタンのキャップを外す。**（キャップが無いタイプもあります。）
- ③ **復帰ボタンを奥までしっかり押し、ゆっくり手を離す。**（赤いランプが点灯した後、また点滅が始まります。）
- ④ **ガスを使わないで約3分待つ。**
（この間にマイコンが安全を確認。）点滅が消えていたらガスが使えます。消えない時は、もう1度①から。（それでも復帰しない場合は東京ガスネットワークまでご連絡ください。）

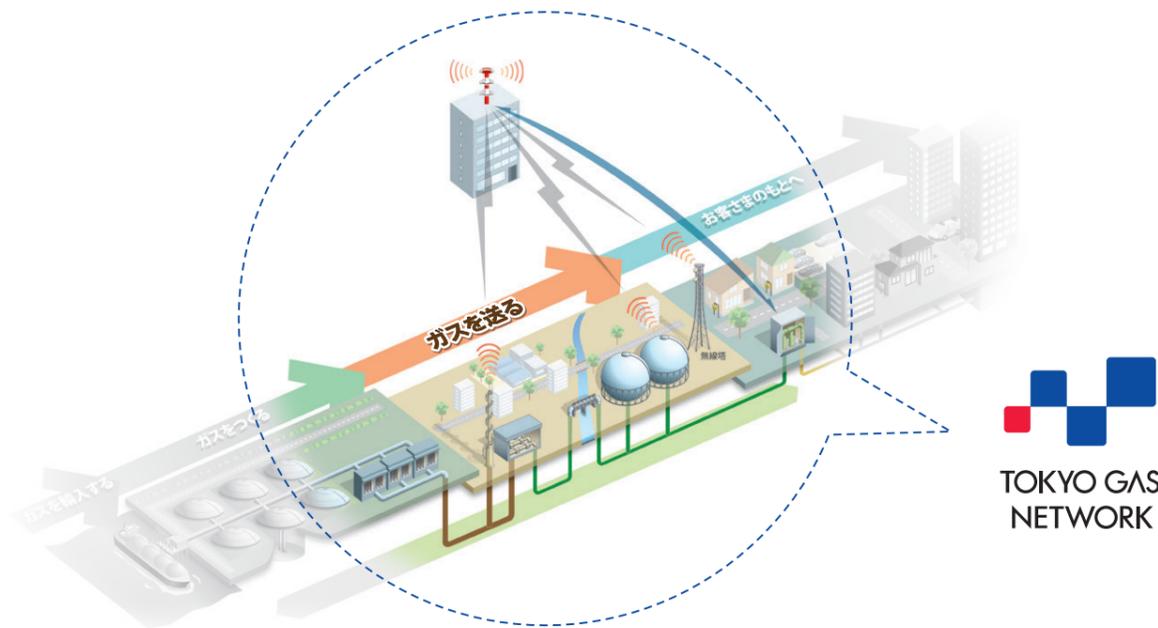
復帰方法は、東京ガスネットワークのホームページでもご案内しています。（2022年4月1日開設）

【東京ガスネットワークホームページ】 <https://www.tokyo-gas.co.jp/network//meter/reset/index.html>



東京ガスネットワーク株式会社の事業

新たな都市ガス事業会社として、2022年4月1日事業を開始。
私たち東京ガスネットワーク株式会社が、都市ガスの安定供給・保安を確保、普及拡大していきます。



24時間365日たゆまぬ安定供給

気象・気温・時間帯に応じて常に変化する都市ガス需要量の変化を24時間体制で監視・予測し、それに応じて都市ガスの送出量や圧力を調整することにより、お客さまが24時間365日快適に都市ガスをご利用いただけるよう供給管理しています。



安全点検等による保安・安定供給の確保

お客さまに都市ガスを安心・安全にお使いいただくために、首都圏に整備されているガス管(総延長約6万km)やガス供給設備を適切に維持管理しています。具体的には、高圧のガス管のパトロール監視、古くなったガス管の計画的な取り替え、ガス管の漏えい検査、ガス供給設備の動作確認等の定期的な保安点検等を実施しています。また、お客さま敷地内のガス管の漏えい検査やガス使用量の検針を行っています。



地震等への備えと早期復旧の取り組み

大きな地震等の発生に備えて、住宅・建物単位でガス供給を停止する設備や地域全体のガス供給を遠隔で遮断または復旧するシステムを構築し、安全かつ速やかにガスをお使いいただくための仕組みを整備しています。また、被害が発生した場合は、ガス小売事業者と連携して1日でも早い復旧に取り組みます。



都市ガスの普及を通じた快適な暮らしの実現

都市ガスがまだ普及していない地域や他燃料をご使用のお客さま、またはこれから建設する住宅・建物等に対してガス管を新たに敷設し、都市ガスをお使いいただくことにより、お客さまの快適な暮らしに貢献します。



万が一のガス漏れに対する迅速な対応

万が一のガス漏れ時には首都圏の都市ガス供給エリア内に数十カ所の出動拠点があるガスライト24がガス漏れ通報等に応じて現場に出動し、原因調査・究明、処置まで迅速に対応します。ガス管からガス栓、その先のガス機器まで、豊富な知識と経験を活かして、24時間365日お客さまの安心・安全な暮らしを守っています。



地域の課題解決と発展に貢献

エネルギー・環境・防災・まちづくり・共生社会等の面から地域の課題に寄り添い、自治体や地域諸団体とともに地域社会の発展に貢献します。また、都市ガスの魅力(環境・省エネ・レジリエンス等)を広くお伝えしています。

